

02

Vol.

九州大学大学院 統合新領域学府 客員准教授

加留部 貴行

Name

地域社会を 共創する 対話のちから

Theme

NPO 法人 よこはま地域福祉研究センター勉強会



できてる? 対話

日時：2015年 3月 22日 (日)

13:30 ~ 16:30

会場：横浜情報文化センター 大会議室

講師：加留部 貴行

対象：テーマに関心がある方

参加費：会員の方：無料 非会員の方：1,000円

申込み：必要事項をご記入の上、faxまたは、
下記 web からお申込み下さい。

<http://yresearch-center.jp/benkyokai-vol2/>

問合せ：NPO 法人 よこはま地域福祉研究センター
tel 045-228-9117



九州大学大学院 統合新領域学府
客員准教授

加留部 貴行氏
Takayuki Karube

おかげさまで平成 27 年 4 月に設立 3 年目を迎える当センターから、日頃お世話になっている皆様とともに学ぶ勉強会のお知らせです。

昨年夏のキックオフ集会では「しあわせワークショップ」をおこない、「わたしのしあわせ」についてみなさんに公表してもらいました。しかし時代は益々さまざまな困難の渦中にあり、個人々の「しあわせ」の実現のためには分野や立場を超えた人の共働が不可欠。そして、「対話」は共働の第一歩です。

家族や身近な友人、仕事仲間、利用者、お客様、取引先...多種多様な「パートナー」と、あなたはきちんと向き合い語り合えていますか？

この勉強会は、企業、大学、行政、NPO などさまざまな立場の人の共働をサポートしてきた講師から、「対話」のスキルなど実践に役立つトレーニングを受けるものです。参加すると自分も元気になり、周囲も元気できるパワーアッププログラム。ご一緒に体験してみませんか？

加留部 貴行氏 Takayuki Karube

九州大学大学院 統合新領域学府 客員准教授
NPO法人 日本ファンリテーション協会 フェロー
認定NPO法人 日本ボランティアコーディネーター協会 運営委員

かるべ たかゆき
九州大学法学部卒業。学生時代からまちづくり活動に携わる。NPO・ボランティア支援推進専門員と九州大学、大学改革プロジェクトを経て、ファンリテーション導入を通じた教育プログラム開発や学内外プロジェクトを担当。今年4月の生活困窮者自立支援法施行に向け、厚生労働省主催の自立相談支援事業従事者養成研修講師を担当。著書に『チーム・ビルディング 一人と人を「つなぐ」技法』、『教育研修ファンリテーター』（いずれも共著・日本経済新聞出版社）など。

Did you know?

知っていましたか？

中国はまもなく世界一英語が話されている国になります。

2010年に需要のある仕事上位10位は
2004年にはまだ存在していませんでした。

今、私たちは学生を教えています。
まだ存在しない仕事に備えて。
まだ発明されていない技術を使って
まだ知らない問題を解く仕事に備えて。

これまでの変化とこれからの変化

5000万人の視聴者を獲得するまでにかかった年数。
ラジオ 38年
テレビ 13年
インターネット 4年
iPod 3年
Facebook 2年

1984年にインターネットに接続されていた機器は1000件
1992年には1000,000件
2008年には1000,000,000件

2013年までに、人間の脳よりも計算能力の高い
スーパーコンピューターが作られるだろう。
2049年までに1000ドルのコンピューターが
全人類を足し合わせたよりも
高い計算能力を持つようになるだろう。

知っていましたか？

5分の間に、
アメリカで67人の子供が生まれ
中国で274人の子供が生まれ
インドで395人の子供が生まれている
そして、694,000本の曲が不法にダウンロードされている。

これってどういうことだろうか？

勉強会vol.02 参加申込書 FAX 045-228-9118

ご所属	ふりがな お名前
メールアドレス(必須)	電話
どちらかにチェックして下さい。 <input type="checkbox"/> 会員である <input type="checkbox"/> まだ会員ではない	fax